

平成29年度 公益社団法人  
上里町シルバー人材センター事業計画書  
(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

平成24年4月1日から公益社団法人としてスタートしまして、6年目にはいりま  
す。シルバー人材センター事業を取り巻く社会経済環境は、厳しい状況が続いており  
ましたが、平成27年度には契約額、会員数等が増えまして回復の兆候が見られてお  
りました。しかしながら、平成28年度では契約額は増額になりましたが、会員数は  
減少となってしまいました。

本年度は契約額について、この状況を堅持することはもとより、更なる増額を目指  
し、会員数については減少をくい止め増員を図ります。

また、補助金については平成27年度より増額になっております

当センターでは、適正な事業運営を確実に進めるために、作業に係る指揮・命令を  
受けている就業先がないか検証するとともに、労働者派遣事業にも積極的に取り組ん  
でまいります。

## 1 基本方針

- 1) 会員の増強とシルバーの理念の浸透を図る
- 2) 会員に適した就業機会の確保・提供を推進する
- 3) 会員に必要な知識、技術、技能の向上を図る
- 4) 会員の安全就業の徹底・強化を図る
- 5) 組織の活性化と運営体制・財政基盤の強化を図る

## 2 重点目標

- 1) 安全就業の確立
- 2) 就業の拡大（特に女性就業拡大）
- 3) 会員の拡大
- 4) 派遣事業の拡大
- 5) 魅力あるセンターの構築
- 6) 財政基盤の強化
- 7) 組織体制の確立
- 8) 研修の充実
- 9) 広報活動の充実

## 3 当センターの現状と課題

会員数の減少傾向が続いておりましたが、平成27年度は久しぶりに増加になりましたが、昨年度はふたたび減少となってしまいました。高齢を理由に就業先から仕事を断られたり、作業意欲はあっても体力がついて行かない方が多くなるなどが当面の課題となっております。

また、厚生労働省職業安定局より、事業においては発注者よりの指揮命令を受ける作業や他の従業員と混同する作業をしてはならないと厳しい指摘を受けております。上記事項を解消するには派遣事業への取組が必要となります。ただし、事務費等が請負や委託事業よりかなり高く、相手先の理解を得るのは難しい面もありますが就業先の拡大確保に努めてまいります。

#### 4 会員数について

平成28年度は30名入会されましたが、高齢等の理由で退会者が41名で減少となりました。

定年後に5年間の再雇用が企業に定着しつつあり、会員申込者が65歳以上の方が多くなることが考えられ、今後の就業に対しての課題として検討していく必要があります。

#### 5 センターの運営について

これから公益社団法人として、より一層の健全性及び透明度を担保する事が求められることとなります。

当センターの運営基盤は、ご支援をいただいている上里町、埼玉県、国の補助金にたよっているところが大きいですが、今後当センターの運営には、今まで以上に独立した法人として確かな自助努力が求められることとなります。役職員並びに会員が一丸となって地域社会への貢献を指向し、魅力あるセンターの推進を目指します。

#### 6 就業開拓提供事業

公共団体、企業、家庭等に対して、就業機会の開拓を積極的に展開し、会員の希望、知識及び経験に応じた就業と社会奉仕活動の機会の確保に努めます。

受託事業については、高齢者の特性である丁寧で良い仕事をする事と、いずれの就業先でも、就業の基本となる「挨拶」「就業態度」等などの基本的な事項について質の向上を目指します。一方で、広報委員会を中心に、当センター事業と同種の一般企業の事業との違いを明確にし、的を絞った宣伝・訪問活動で地域社会の理解と協力を得ながら就業機会の拡大に向けて取組みます。

また国庫補助の高齢者活用・現役世代雇用サポート事業を前年度より取り組んでおります。内容は女性の社会進出の後押し、現役世代の雇用環境の向上のため、育児分野、人手不足分野等の就業機会の開拓・マッチングを図り、女性の活躍の下支えを行

うとともに高齢者の活躍を推進するための取り組みを実施するものであります。

また、町が取り組んでいる介護予防・日常生活支援総合事業の中での、介護予防・生活支援サポート養成講座に平成27、28年度と参加しております。

平成28年度より介護予防・生活支援サービス事業の家事支援サービス（訪問型サービスA）を町と委託契約を結びました。

職業紹介事業については、公益財団法人いきいき埼玉の実施事務所として有料職業紹介を行うとともに、一般労働者派遣事業（シルバー派遣事業）とあわせて就業機会の提供に努めるものとします。

## 7 普及啓発事業

地域社会に向けてセンター事業を広く宣伝することにより、就業等を通じて社会参加を希望する高齢者に対する入会の促進を図り、地域社会に理解と協力を求め、就業機会向上の一助とします。

また、ホームページ・シルバーだよりの充実及び「かみさとふれあいまつり」や「桜まつり」に参加しチラシ等を配布して、より多くの町民にセンターの事業内容を知ってもらうようにします。

## 8 研修・講習事業

会員がセンターの事業理念等を理解、賛同すること及び就業・社会奉仕活動等に必要な知識や技能を習得することで、質の高いサービスの提供を実現し、さらに新たな就業機会を確保するため研修・講習事業の充実に努めます。また、外部団体等が実施する研修会にも積極的に参加します。

## 9 安全対策事業

「事故に会わない、起こさない」をスローガンに掲げて、安全適正就業委員会による安全巡回パトロールや地元警察による交通安全講習会の開催、シルバー連合等による安全対策講習会等に積極的に参加して、事故の撲滅に取り組んで参ります。

## 10 調査研究事業

会員の就業率の向上、入会者数の増加、発注者に対するサービス内容改善・充実、さらに新たな就業等の活動機会の開拓の方策を調査研究します。